

わかあゆ

<http://www.nakagawa.ed.jp/esbato/>

- 牛乳パックのリサイクル活動
- ふるさと美化活動実施
- プール清掃実施
- 三校合同で音楽教室
- 校内ウォークラリー
- 入賞おめでとう

平成 24 年 6 月 29 日
馬頭小学校
TEL0287-92-2025
FAX0287-92-2029

給食牛乳パックのリサイクル活動

4～6 年生が実施
6 月 4 日～6 月 29 日



6 月 4 日 (月) より、牛乳パックリサイクルを始めました。この活動は、町が進めている環境基本計画に基づくものです。環境総合推進室のご指導・ご援助をいただき、6 月と 10 月に、それぞれ 1 ヶ月間ずつ、試行的に行います。牛乳パックの容器を開くのは、低学年は難しいところもあるので、活動を行うのは、4 年生から 6 年生までです。

リサイクルは、左のような手順で行われます。最初は、パックの解体に手間取る児童もいましたが、しだいに上手になり、現在ではスムーズに活動が行われています。本格実施に向けて、いくつか課題がありますので、今後、10 月の実施に向けて改善を図っていきます。



【リサイクルの手順】

- ① 給食を食べ終わったら牛乳パックを解体する。
- ② 当番の児童が、水道で洗う。
- ③ ベランダで自然乾燥させ、給食配膳室脇の回収箱へ。
- ④ 衛生センターが資源ゴミ回収日に回収。



1 ヶ月で、4500 枚、約 45kg 集まりました。

ふるさと美化活動実施 全校児童 5 月 31 日(木)

プール清掃実施 5・6年生 6 月 11 日(月)

6 月 11 日 (月)、5・6 年生が、プール清掃をしました。昨年は、放射線の影響を心配して保護者と職員が行いましたが、現在の放射線量は心配のない状態です。

体育の授業では、6 月 26 日 (火) よりプールを使用しています。



5 月 31 日 (木)、ごみゼロの日になんで、全校児童が「ふるさと美化活動」を実施しました。校庭に集合し、児童会の進行で、セレモニーを行った後、学年毎に目的地に行き、ゴミを収集しました。



1・2 年生は学校周辺、3 年生は馬頭公園周辺、4 年生は開発センター周辺、5 年生は古館橋付近の河原、6 年生は和見街道をそれぞれ担当し、燃えるゴミ、燃えないゴミ (スチール缶・アルミ缶・ビン類など) に分別して収集しました。町の一斉清掃活動の後でしたので、ゴミの量はあまり多くはなかったのですが、それでも、計量してみると (写真)、燃えるゴミ 18.1kg、燃えないゴミ 20.7kg となりました。

三校合同で音楽教室 6月21日(木)移動音楽教室

6月21日(木)、移動音楽教室で、和楽器の鑑賞を行いました。参加したのは、馬頭東小、馬頭西小、馬頭小の5・6年児童です。この催しは、全国の子ども達に優れた芸術を直接に鑑賞してもらい、美しい人間形成の一助にしたいという願のもと、文化庁が実施しているものです。

この日は、日本・韓国・中国の演奏家達の集まりで、自分の国の伝統楽器を使って大合奏をする「オーケストラ・アジア」という管弦楽団のメンバーで日本の楽器を担当するプロの演奏家たちが素晴らしい演奏を披露してくれまし



た。演奏の中には、子ども達の体験場面と一緒に「さくらさくら」を大合奏する場面も設けられ、十分に和楽器の面白さを楽しむことができました。

高学年のリードで 校内ウォークラリー

6月19日(火)、全校児童集会が開催されました。今年も恒例となった「校内ウォークラリー」でした。いろいろなゲームが校庭や体育館、各教室に設置され、全校児童が縦割り班34グループに分かれて参加しました。班員をリードするのは5年生で、ゲームの準備と運営は6年生です。5・6年生の上手な導きで、下級生は楽しく活動することができました。



遅いのもいいもんだ!

カタツムリのくれた時間

この季節になると、いろいろな場所でカタツムリを見かけます。カタツムリと言えば、カメとともに歩みの鈍いことの代名詞のように使われる動物ですが、時には、その遅さが輝いて見えることがあります。

「たゆまざる 歩みおそろし かたつむり」と詠ったのは、長崎の平和の像を造った彫刻家の北村西望さんです。その像を造っているとき、足下に一匹のカタツムリを発見しました。その時には気にもとめなかったのですが、昼頃、はしごをかけ頭部の製作にかかろうとしたら、先ほどのカタツムリが、像のてっぺんにいるではないですか。北村さんは、たいへん感心して、この俳句を詠んだのでした。いかにも、大器晩成型の芸術家らしい句ですね。

小学二年生国語の教科書に登場する、もう一人のかたつむりくんも紹介します。アーノルド・ローベル原作の「お手紙」です。この物語の主演は、かえるくんとがまくんですが、歩みの遅いかたつむりくんが重要な役割を果たしています。親友のがまくんが一度も手紙をもらったことがないと言って悲しんでいるのを聞いたかえるくんは、がまくんに宛てて手紙を出します。そして、きつと手紙が来るから、と励ますのですが、郵便配達をかたつむりくんに頼んだため、なかなかやって来ないのです。かえるくんは、ついに、自分が手紙を出したことを話し、その手紙の文面も教えてしまうわけです。とても幸せな気分になったがまくんは、かえるくんといっしょに玄関に出て、手紙を待ちます。二人は、かたつむりくんのおかげで四日間も手紙を待つ幸せな時間を共有できたのです。

この、ほのぼのとした心温まる物語は、多くの子どもの心をひきつけ、長年にわたり国語の教科書に掲載されています。遅いことも、考えようでは悪くないものですね。

入賞おめでとう!

【小学生陸上競技交流大会県大会】

6年・和知菜穂さん
(女子ソフトボール投げ6位)

【歯の健康フェスティバル】

4年・鈴木留亜さん
(標語の部・最優秀賞)

6年・内藤千愛さん
(標語の部・優秀賞)